

News Release

2025年10月7日
明星電気株式会社

小型衛星の実証に向けて豪州の衛星メーカーInovor社・IHIと連携 ～日豪の海洋監視能力向上に向けた小型衛星向けミッション機器(センサ)の開発を推進～

明星電気株式会社(本社:群馬県、代表取締役社長:夏明 正伸、以下「明星電気」)は、株式会社 IHI(本社:東京都、代表取締役社長:井手 博、以下「IHI」)、およびオーストラリアの Inovor Technologies Pty Ltd(本社:南オーストラリア州アデレード、CEO:Matthew Tetlow、以下「Inovor」)とともに、日豪両国の海域監視能力向上に貢献する小型衛星の技術実証に関する共同研究契約を締結しました。

本契約は、10月1日、豪州シドニーで開催された国際宇宙会議「IAC」(※1)にて3社による署名式を実施し、今後、日豪の海洋監視強化に貢献する小型衛星の技術実証に関する共同研究を進めていくことに合意したものです。

本プロジェクトにおいて、明星電気は、これまで宇宙探査を支えてきたセンサ開発の豊富な経験と高度な技術力を活かし、小型衛星向けミッション機器(センサ)の開発・製造を担当します。IHIは日豪間の調整とプロジェクト推進を担当し、Inovorは衛星バスの開発・製造や衛星試験を実施します。また、IHIエアロスペースによる打上サービス提供の検討も進められています。なお、本プロジェクトにおけるInovorの作業は、南オーストラリア州政府の基金(Economic Recovery Fund)を活用して実施されます。

本共同研究は、日豪両国政府間で近年強化が進む防衛・宇宙分野の協力関係を背景に、両国の海域監視分野における技術力強化を目指すとともに、日豪間の連携の強化にも貢献することを目指しています。

明星電気は、「独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献する」という企業理念のもと、本プロジェクトを推進して参ります。今回の取り組みを通じて、日本国内はもとより、国際社会の安全・安心の実現に貢献していきます。

【共同研究契約(Joint Research Agreement)締結に関する各社コメント】

明星電気 代表取締役社長 夏明 正伸氏

今回の Inovor との合意は、これまでの研究開発の成果を実用的で高性能な衛星センサに応用する重要な機会となります。日本とオーストラリアの専門知識を組み合わせ、海域監視への貢献というグローバルな成果を達成するため、この衛星向けの新しいセンサの開発に取り組んでいきます。

IHI 執行役員 航空・宇宙・防衛事業領域 副事業領域長 仲俣千由紀氏

この重要なプロジェクトにおいて、Inovor と提携できることを大変嬉しく思います。この提携により宇宙からの地球観測技術を向上させ、日本とオーストラリア双方における海域監視能力の強化に寄与することを目指します。また、この提携が防衛および宇宙分野での二国間関係をさらに深め、安全保障の強靱化に貢献できるものと確信しています。

Inovor CEO Matthew Tetlow 氏

この合意は、Inovor および南オーストラリアの成長する宇宙産業にとって画期的な出来事です。IHI および明星電気と密接に協力することで、私たちは単に海域監視用の新しい衛星を開発するだけでなく、技術革新を加速するとともに、Inovor および南オーストラリア州にとって新たな機会を創出する持続可能な国際的なパートナーシップを確立しています。この協力を可能にしてくれた南オーストラリア政府の経済回復基金の支援に心から感謝しています。



左から

明星電気株式会社 代表取締役社長 夏明正伸

Inovor Technologies Pty Ltd CEO Matthew Tetlow 氏

株式会社 IHI 執行役員 航空・宇宙・防衛事業領域 副事業領域長 仲俣千由紀



左から

Director for Space, at South Australian Space Industry Centre (SASIC) Campbell Pegg 氏
明星電気株式会社 代表取締役社長 夏明正伸

Inovor Technologies Pty Ltd CEO Matthew Tetlow 氏

Advisory board member for Defence SA, Inaugural Space Commander for Defence Space Command for the Australian Defence force, Air Vice-Marshal (retired) Catherine Roberts AP CSC

株式会社 IHI 執行役員 航空・宇宙・防衛事業領域 副事業領域長 仲俣千由紀

(South Australian Space Industry Centre、Defence SA はともに南オーストラリア州政府の機関)

【IHI について】

1853 年創設の「石川島造船所」を起源とする IHI は、造船で培った技術をもとに陸上機械、橋梁、プラント、航空エンジンなどに事業を拡大し、日本の近代化に大きく貢献してきました。現在 IHI グループは、グローバルに事業展開しており、「資源・エネルギー・環境」「社会基盤」「産業システム・汎用機械」「航空・宇宙・防衛」の 4 つの事業分野を中心に新たな価値を提供しています。

宇宙分野では、IHI エアロスペース (<https://www.ihico.jp/ia/>) がロケットエンジンの心臓部であるターボポンプなどの推進系機器の開発・製造を行っており、明星電気は宇宙機に搭載される各種センサを手がけています。さらに、IHI は昨今、衛星データの活用を通じた顧客の課題解決にも積極的に取り組んでいます。

<https://www.ihico.jp/>

【Inovor について】

Inovor は、2012 年に南豪州アデレードにて創業し、衛星ソリューション、ミッションサービス、先進宇宙技術等を

提供する企業です。過去 3 年間、Inovor は豪州宇宙庁、南豪州政府、豪州国防省向けに衛星の設計、開発、製造、運用を行ってきました。IHI との共同プロジェクトによる衛星の開発に加え、Inovor は OPTUS コンソーシアムおよび Defence Trailblazer グループにも参加しており、さらに 2 つの衛星プロジェクトが進行中です。

<https://www.inovor.com.au/>

※1:IAC(International Astronautical Congress)(<https://www.iac2025.org/>)

1950年に始まった世界最大の宇宙関連会議。毎年秋季に開催し、世界の宇宙関係機関や企業、大学等の関係者が参加する。今年の IAC は 2025 年 9 月 29 日から 10 月 3 日にシドニー国際コンベンションセンター(ICC Sydney)で開催された。

※2:衛星バス: 通信、電源、姿勢制御など衛星の基本機能を担う共通プラットフォーム部分を指し、ミッション機器(観測装置など)を搭載するための基盤となる部分。

【お問い合わせ先】

明星電気株式会社

宇宙防衛事業部 事業開発グループ 澤村

E-mail:sawamura@meisei.co.jp

TEL:080-3537-2965

管理本部 経営企画部

E-mail:pr_sr_ir@meisei.co.jp

TEL:0270-32-0953